

東京商工リサーチが厳選した関東の優良企業を掲載



2022年
関東版



経営者インタビュー
116社掲載!

優良企業ガイド
183社掲載!

元気カンパニーファイル

1都8県の県別
売上高ランキング

優良企業情報誌

TSR
TOKYO SHOKO RESEARCH

東京商エリサーチが厳選する

優良企業とは

「エラベル」とは

「Aレベルの会社を“選べる”」というコンセプトで、地域と人と企業のトライアングルを結ぶ地域密着の優良企業紹介誌です。信用調査会社である東京商エリサーチ(以下TSR)ならではの目線で選んだ地元の優良企業にスポットを当てて、各企業のPRや就職活動のサポートを行うことを目的に平成2年に発刊し、以降、毎年発行しています。

その1

東京商エリサーチと企業信用調査

私たち消費者はコンビニやスーパーなどで商品を買おうとき、クレジットカード決済を除き商品と引き換えに代金を支払います。

しかし、企業と企業の間での取引は異なります。企業の取引には、同じ会社と何度も継続的に取引をするという特徴があるので、取引のたび支払いを行えば、売る方も買う方も手間がかかります。そこで、商品を先に納め支払いは1か月後などルールを決め、まとめて払うようになるのが一般的です。アルバイト代もその日払いではなく、1か月分を銀行振込という人が多いと思いますが、それと同じです。

商品が先で支払いが後という取引では、売り手は無事に売上代金を回収できるかどうかというリスクが存在

しこたため安心して取引できる相手なのかを「知りたい」というニーズが発生します。これに答えるのが私たちTSRの行っている「企業信用調査」です。

TSRは明治25年(1892年)創業の日本最古の信用調査会社です。現在全国で81か所の事業所を構え、1,926名の従業員がいます。信用調査などを通じて収集した全国の企業データは371万社に及び、日々蓄積を続けています。また平成6年には世界最大の企業情報サービスのリーディングカンパニーであるダンアンドブラッドストリート(D & B)と業務提携し、全世界240カ国超、4億件以上の企業情報を提供しています。

信用調査って?



その2 TSR評点とは

TSR評点(100点満点)の内訳

●経営者能力/20点

資産担保余力や経営姿勢、事業経験から経営者の実力を判断

●成長性/25点

扱う商品や技術、サービスの善し悪しを売上高伸長率や利益伸長率で判断

●安定性/45点

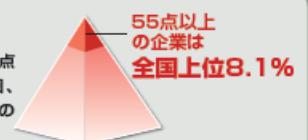
取引先との関係性や、トラブル時の対応力を業歴・自己資本・経済状況・金融取引・担保余力から判断

●公開性・総合世評/10点

対外的な資料公開性があるか、風評などの有無を判断

エラベル掲載企業

本誌では評点55点以上の会社を掲載しています。約152万社の中でも55点以上の企業は約12万5,890社、構成比では8.1%しかありません。今回、エラベルで取り上げる企業はその基準をクリアした会社ですから「日本全国の上位8.1%にランクインする優良企業」ということになります。



その3 中小企業の魅力

就職活動開始当初はどうしても大企業中心に目が行きがちですが、中小企業にも違った魅力があります。

- ▶ 「若いうちから重要な仕事を任される」
- ▶ 「自分の働きが会社の成長に直結する」
- ▶ 「経営者と同じ目線で仕事ができる」
- ▶ 「地域に密着した仕事ができる」
- ▶ 「特定の部門に特化しないため幅広く仕事を経験できる」

TSRでは日本国内約152万社の企業データベースを提供しています。その内訳は、大企業約1万1,000社、上場企業3,827社ですから、中小企業の割合は圧倒的多数を占めています。どんな大企業であっても中小企業の協力なしに製品製造やサービスの提供はできないのです。日本国内の経済を牽引する関東地方には日本の将来を担うべき中小企業が多数あります。調査を通してインタビューする経営者には、素晴らしい経営理念、ポリシーを持った方が多く存在します。経営者インタビューでは自社の企業特性、自社の魅力、将来性を中心語って頂きました。新型コロナウイルス感染症の拡大で国内外の経済・社会環境は未曾有の状況となっていますが、優良企業ガイドはTSR評点55点以上の地元

優良企業のみを掲載しており、本誌掲載企業であれば、きっとこの困難も乗り越え、将来の日本を支えてくれることでしょう。

就職すれば人生で一番長い人生を会社で過ごすことになります。日本を代表するような大企業も設立当初は中小企業からスタートしました。未来の大企業を自分で作れるチャンスも中小企業には秘められています。地場の中小企業にも優れた会社がたくさんあります。一度しかない人生で大輪の花を咲かせる会社を見つける。この本を手にとられるみなさんに中小企業の魅力が伝わることを願っています。



2年連続掲載

沖昌エンジニアリング株式会社

専門・技術サービス業／東京都



代表取締役社長 後藤 正繁 (ごとう まさしげ)

Profile

1958年11月生まれ。62歳。高校卒業後、建設業を経て、1987年弊社に入社。1998年には常務取締役、2010年には代表取締役社長に就任し、社の伝統を守りつつ、さらなる発展のために体制強化・業務の効率化を図っている。趣味はゴルフ。

TSR：企業コード 29-344805-1 所在地：〒114-0001 東京都北区東十条6-4-15

TEL：03-5939-4560 URL：<https://www.okimasa.co.jp/>

事業内容：公共工事の発注者支援業務、公物管理業務などの他、民間工事の技術支援

一問一答

働く上で1番大切にしていることは？

売り手と買い手が共に満足し、また社会貢献もできる「三方良し」の精神。

御社のNo.1は？

100名以上の国家資格保持者が在籍していること。社歴や年齢に関係なくコミュニケーションがとれること。

新人時代の御自身に一言

若い時の伸びしろは大きいので、その時期にどんどん知識と技術を吸収してほしい。

インフラ整備を通じ 社会貢献との両軸で未来を拓く

高度な技術サービスで社会貢献

弊社は1987年に創業し、社会インフラ整備の技術パートナーとして、高度な技術サービスを提供し成長・発展してまいりました。2010年からは国土交通省発注者支援業務を継続的に受注。以来、同事業を主軸としながらも、民間業務とのバランスをとりながら事業規模を拡大し、2019年度売上高は15億円を突破いたしました。

2017年には創業30周年を迎え、次世代に向けて新たな一步を踏み出しました。「人と人とのつながりを大切にする」という創業者の企業哲学と、これまで培い、受け継いできた技術力とノウハウを武器に、時代を切り拓いていきたいと考えています。

国土交通省が認めた技術力

弊社の主な業務は、①調査設計資料作成 ②積算技術 ③技術審査 ④工事監督支援 ⑤施工体制調査 ⑥道路許認可審査・適正化指導 ⑦河川巡視支援 ⑧鉄道整備事業(設計・積算・施工管理)補助 ⑨東日本大震災復興支援事業補助など、業務は多岐に渡ります。

弊社の強みは、正社員比率の高さと社員の人柄の良さだと自負しています。建設・土木業界は協力会社や派遣スタッフに頼るのが一般的ですが、弊社ではほとんどにおいて社内でワンストップ対応しており、仕事に対する真摯な姿勢と仕事の正確さ、きめ細かな対応力に自信があります。国土交通省から功績を認められ、優良業者として表彰されたのも、その評



2017年の創立30周年では、全社員が集まって記念式典を開催しました。毎年5月は全社員会議、年末には忘年会を開いて社員の日頃の労をねぎらっています。

価の表れと誇りに思っております。

失敗を恐れず挑戦する姿勢を

弊社の役員や経営陣は同族ではなく、生えぬきの社員の中から輩出していますが、私自身もそのひとりです。普通科の出身で専門知識や技術は入社後に学び、今に至ります。やる気と努力次第で誰もがトップを目指せるのが弊社の魅力のひとつです。また、そのための万全な教育体制として、実務研修会や自己評価シートの運用、公的資格取得に向けた社内受験対策講習会などを用意しています。技術士、一級土木施工管理技士など、弊社に在籍する100名以上の国家資格保持者が日々の仕事を通じて知識やノウハウを伝授しますので、じっくり腰を据えて、スキルを磨きたい人にとっては最適な環境です。

建設コンサルタントとして培ってきた技術と知識で、「高い品質の業務成果の提供」、「顧客満足度の向上」に努め、自社の社会的な役割を的確に果たしてまいる所存です。就活生の皆さま、不安や心配はあるでしょうが、弊社は未経験者からでも、立派な技術者になれる会社です。失敗を恐れず、チャレンジ精神を持ってください。好奇心旺盛でガツツあふれる方々と一緒に仕事ができることを楽しみにしています。